

フリーステッチングでつくる フラワー刺しゅうフレーム

※フリーステッチングニードルの使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。

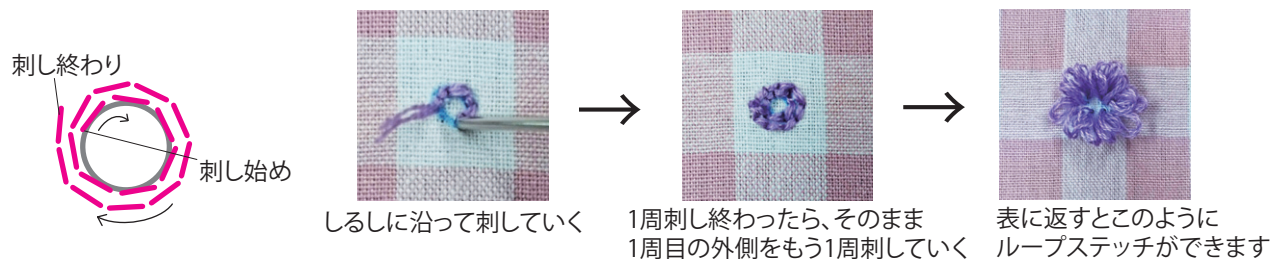


＜作り方＞

- ①チャコピーとトレーサーを使って生地裏側に図案を写します。
(図案は2ページ目にあります)
- ②①の生地をフリーステッチングフープに張って、フリーステッチングニードルを使って刺しゅうをしていきます。

★花の刺し方★

図案の「○」の輪郭をなぞるように刺していき、下の図のように2周します。



しるしに沿って刺していく

1周刺し終わったら、そのまま
1周目の外側をもう1周刺していく

表に返すとこのように
ループステッチができます

＜使用道具＞

フリーステッチングニードル
フリーステッチング針先<3本取>
※「フリーステッチングニードル」
に付属しています。
フリーステッチングフープ<12cm>
フリーステッチングスタンド
布用強力ボンド「貼り仕事」
クロバーNewチャコピー<片面>
トレーサー<ツイン>
カットワークはさみ115
ぬい針

＜材料＞

生地 約20cm角
A: チェック柄黄色
B: チェック柄ピンク
25番刺しゅう糸 お好みで6色
各色適宜
(A: 紫系3色、ピンク系3色
B: ブルー系4色、黄色、薄紫を使用)
丸大ビーズ 黄色 39個
手ぬい糸
カラフル刺しゅう枠10cm
A: <グレー>
B: <レモン>
サテンリボン(10mm幅) 薄ピンク
約15cm

- ③裏側をボンドで始末します。

- ④ボンドが乾いてから、花の中央に、ぬい針と手ぬい糸で
丸大ビーズを3個ずつぬいとめます。



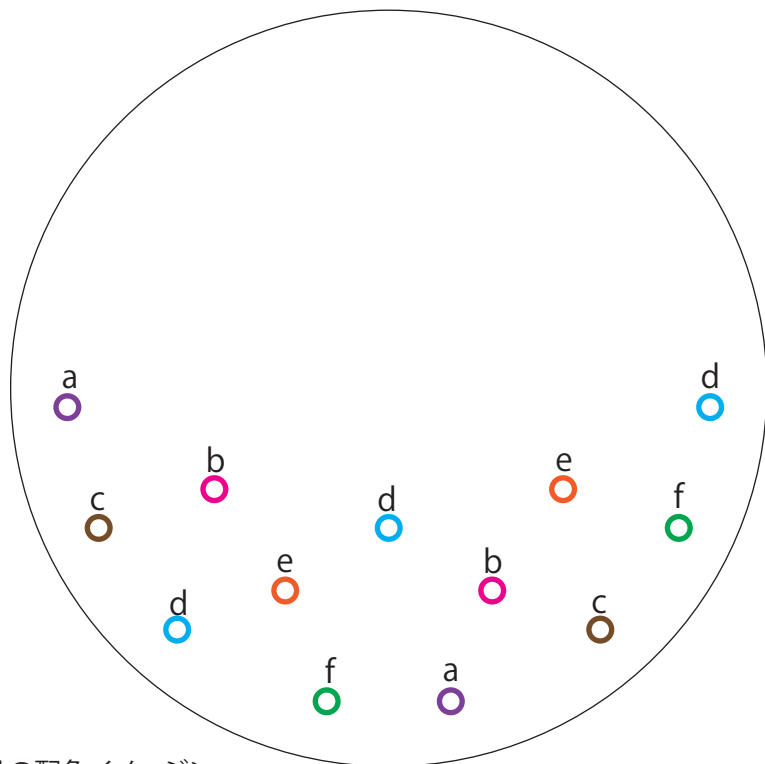
- ⑤刺しゅうが終わった生地をカラフル刺しゅう枠10cmに張り、
枠からはみ出た部分を約3cm残してカットします。

- ⑦生地1cm内側を粗めになみぬいし、糸を引き締めて玉どめします。
2枚目の＜刺しゅうフレームの仕上げ方＞を参考にしてください。

- ⑧カラフル刺しゅう枠のねじ部分にサテンリボンを結んで完成です。
壁に飾るときはこのリボンをプッシュピンなどに引っ掛けます。

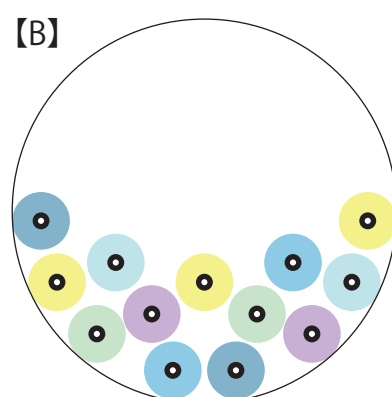
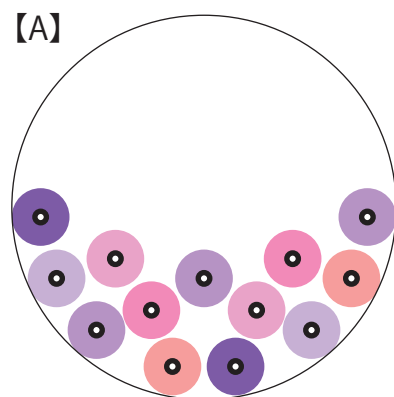
<実物大図案>

- 図案は生地裏側に写します(ループステッチなので全て裏側から刺しゅうをします)。
- この作品は全てループステッチで、フリーステッチングニードルの目盛は「1」、糸は3本取りです。
- 刺しゅう糸6色を、a～bの記号で表しています。お好みの配色で作ってください。

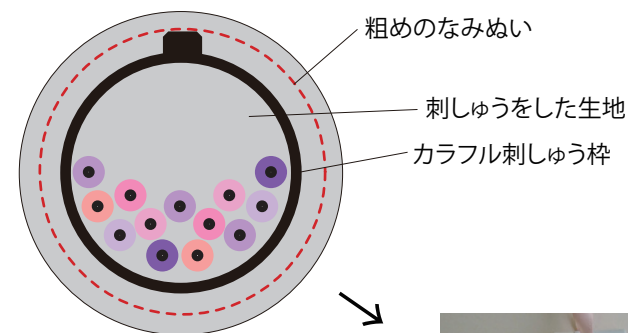


<参考：見本作品の配色イメージ>

※裏から刺しゅうをするため、表から見ると左右反転します。



<刺しゅうフレームの仕上げ方>



糸を引き締めて
玉どめ



刺しゅう枠のねじ部分
にリボンを結んで完成

クローバー株式会社

フリーステッチングでつくるフラワー刺しゅうフレーム 2-2